

# スキマタイムズ

もっとお互いを理解するための場や時間を

日本自立生活センター自立支援事業所 2016年7月28日発行 第64号

## スキマ☆キャンドル☆ナイトⅢ

今年も夏企画にキャンドルナイトを行います！

コミュニティサロン・ファーストステップでつくっているろうソクラランタンを灯し、  
色とりどりの光を見つめながら一緒に夏を楽しみましょう。  
軽食と飲み物も用意しています。

そして、球体遊戯/トミーさんのコンタクトジャグリングもあります。  
玉や輪を操る不思議なパフォーマンスは必見！  
家族やお友達も誘って遊びにきてください。

日時: 8月10日(水) 17:30-20:00(雨天の場合は延期)

コンタクトジャグリング 17:30-18:00

軽食タイム 18:00~

キャンドル点灯 19:00-20:00

(15:30 ごろより準備しています。お手伝いくださる方大歓迎！)

場所: 松の間(自立支援事業所1F)、駐車場

参加費: 無料 (食事・飲み物はチケット制)

担当: ファーストステップ



日本自立生活センター自立支援事業所 編集担当: 横川

TEL: 075-682-7950 E-mail: [jcil-kyoto@jcil.jp](mailto:jcil-kyoto@jcil.jp) URL: <http://www.jcil.jp/zigyosho/index.html>

## 居場所づくり勉強会第43弾報告 ～みんなで学ぼう！障害者差別解消法～

6月30日に行われた「みんなで学ぼう！障害者差別解消法 勉強会」に参加して・・・

居場所づくり勉強会、毎回参加したいなあと思うのですが、機会に恵まれず、いつも残念に思っていました。今回は、今までこの運動に色々参加出来ずにいるので、勉強会には参加するぞーっと決意して臨みました！その意気込みが伝わってしまったのか？感想文依頼されてしまい、今、とても困っていますが、気負わず率直にご報告させていただきますね。

第一部では、本体メンバーの立林己喜男さんの「みきお物語」の寸劇が行われました。今回の勉強会前日に福知山市の人権講座ではじめて披露されたというこの劇に、参加されたみんなと一緒に釘付けになって見入りました。立林さんが今ここで自立生活を築かれていることが、どれだけすごいことかと、深く思い知ります。そして、人が対等平等に生きるとは、と突き付けられます。一緒に勉強会に参加した方は、介助者みんなに見てほしい、と言われていましたので、今後もぜひ機会を作って頂けたらと思います。

第二部では、障害者差別解消法・京都府障害者権利条例の〇×クイズで、まちがったらどないしょ～と、ハラハラドキドキしながらも楽しく勉強出来ました。もっとも印象深かった質問は、「第0問 現在の日本で障害者は差別されている〇か×か？〇と答えた人へ どこにどんな差別がありますか？」ということ。私は、あてられなかったのですが、すぐに言葉に出来ず、差別について言葉にすることの機会、経験の不足を感じました。そして、差別にあい、憤ったり、悲しくなったり、びっくりしたり、不条理に震えたり、という体験が共有されるよう言葉にしていくことの大事さを再認識しました。それがあってはじめて、法律、条例という手段がつかえ、強みにしていけることを。なので、その体験をいっしょに整理し、言葉にする力をもてる人や場所の存在がとても大きいと思います。公的な相談機関の人々の差別に関する感度を高めたり（実際に相談の電話をかけられたご家族の相談に対して、ひどい回答、対応がなされていたことが勉強会のなかでわかりました。）、当事者、支援者間のエンパワーメントも大きく、条例、法律ができ、さらにJCILの役割が大きいと改めて思った勉強会でした。

(段原志保)



### こころとからだをすっきり！ヨガタイム

ヨガで自分の身体と向き合ってみませんか？ヨガの目的はきれいなポーズをとることではありません。その日の身体がどんなふうに動くか動かないか、意識を自分に向ける時間です。呼吸が深くなり、肩こり、腰痛、疲労感もやわらぎます。もちろん腰痛予防にもいいですよ！ぜひ参加してみてください♪ 講師は石田久美さんです。

★ヨガ：全身をうごかすヨガ

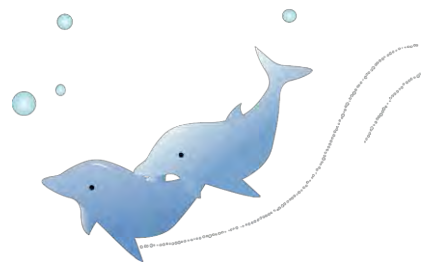
日時：8月8日(月)

17:00-18:15 (OPEN16:45)

場所：油小路事務所2F

持ち物：動きやすい服装・タオル・飲み物

参加費：無料



\*このヨガクラスは、JCIL自立支援事業所の利用者と家族・介助者を対象にしています。

# 総合支援法に変わったよ！ で、それで？Part52

自立生活満喫中のリツコさん  
でもあんまり難しい話は苦手…



ほんま暑いなあ。

今年の夏は、どっか遊びにいけるかなあ

そうやねー。あと、水分いっぱい摂ったり、  
日陰で休息したり、熱中症対策もしないとね。

へえ～、とても大事なものってなんなん？

うん。うちの友達も、筋ジス病棟に入院してはった。  
なんとか退院して、今一人暮らししてはるけど。

おお～、そうなんや！病院に長期で入院してい  
て、ひとりで外出できない人が、ヘルパー使って  
外出できるようになるんやね！

これはすごいね！手続きはどうやって進めるの？

そうなんや！  
大事なことやし、みんなに知ってもらいたいな。

そっか～。施設入所者の外出はまだ課題やなあ。

京都でも、そういう制度ができたらしいな。  
もちろん国の方針が変わってくれたらいいんやけ  
どね。声をあげつづけることが大事やね！

障害者制度改革について  
勉強中のタクオさん  
小難しいこともやさしく(?) 解説



うん。祇園祭も終わっていいよ夏本番だね。

介助者は、人手不足でけっこうたいへんそう。  
みんなで助け合って、のりきらないとね。

うん。ところで、ちょっと前に、とても大事な通知が  
国から出たよ。筋ジス病棟などの病院に入院している人  
たちにとってとても大事な通知。

あのね。筋ジス病棟や精神病院には、地域での受け皿がな  
いために、長期で入院している人がいるでしょ。  
社会的入院というやつ。

うん。入院していると、外出のための介助者を見つける  
だけでも大変。でも、今回、入院中の外出のために、  
重度訪問介護や移動支援を利用していい、という通  
知が出たんだ！

そうそう。一泊の外泊もいいと言われているよ。だから、地  
域生活のための練習にも使える。まずは、どんどんヘルパー  
に来てもらって、外出の自信をつけることも大事だね。

もともと住所のある自治体に申請したらいいよ。  
全体の時間数はそんなに多くないと思うから、割と支給  
されやすいと思う。

そうだよな。できるだけみんなに知らせて、地域でどん  
どん暮らせるようになったらいいよな。ちなみに、入所施設  
の人は、使えない。施設入所者の外出支援は、施設が行う  
という国のルールがあるらしいの。実際はどこの施設も  
個別対応できず、ほとんどやってないけどね…。

うん。でも大阪なんかだと、自治体単独の判断で、施設  
入所者のガイドヘルプ事業を行ってるところもある。  
それがあると、施設入所者も出やすくなって、  
地域移行がやりやすくなるよね。





# Art Festa 2016

## ～愛～



障害のある人やその関係者の芸術作品展を行います。工芸、絵画、書、陶芸、写真など、一人一人の思いが詰まった作品が集まりました。ぜひご覧ください。

と き:2016年8月20日(土)～22日(月)  
と ころ:京都市地域・多文化交流ネットワークセンター  
問い合わせ:  
日本自立生活センターワークス共同作業所  
アートフェスタ係 担当 大崎雅彦  
TEL:075-682-3201 FAX:075-682-3330  
E-mail:info@kyoto-j-works.com  
主催:JCIL・WORKS



## 第41回「車いすと仲間の会」キャンプ

### サポーター大・大・大募集

一緒にキャンプに行きませんか？

今回は、京都府下山にある「京都でてこいランド」で行います。日常を離れ、緑のなかで、みんなで一緒にご飯をつくったり、天体観測をしたりして楽しめます。

石窯で手作りピザもつくりますよ！知っている人の普段とは違う一面も見られるかも！？

とっても気持ちいいですよ！ぜひ参加してください！！

【日時】9月2日(金)～3日(日)

【場所】京都でてこいランド

JR山陰線下山駅徒歩20分

【参加費】

2泊3日:6000円

1泊2日:3500円(BBQを食べる方は4000円)

日帰り:1500円(BBQを食べる方は2000円)

【お問い合わせ・申し込み先】

TEL:075-671-8484/E-mail:[jcil@cream.plala.or.jp](mailto:jcil@cream.plala.or.jp)

担当:宇田隆 下林慶史

☆詳細はこちら <http://www.jcil.jp/camp2014/2014.pdf>

(JCILのHPのトップページから見ることができます♪)

☆「車いすと仲間の会」のFacebookページもあります！

団体紹介やキャンプの詳細をチェックしてみてください。

